

ユニバーサルデザイン図書 の県内への普及

🍏 ~りんごの棚を広めよう~ 🍏

りんごの棚プロジェクトチーム

保育教育学科 (4年) 安部成葉、加武美咲、高橋ちひろ、寺本彩夏
 地域文化学科 (3年) 澤 樹里、(4年) 嶋田光紗
 保育教育学科 (教員) 内山仁志、梶間奈保
 協力: おはなしレストランライブラリー 尾崎智子、秦みのり、学務課 障がい学生支援コーディネーター 宮崎潤子

りんごの棚の活動に対する思い

- 「りんごの棚の本=障害のある方のための本」ではない。障害の有無や年齢、国籍に関わらず、誰もが一緒に読書を楽しむことができる。
- 様々なカタチの本があることを知り、それぞれが自分に合った読書の楽しみ方を見つけてほしい。
- 様々な人にりんごの棚の本が届くように広めていきたい。

【おはなし会&体験会の実施】



2025年度りんごの棚の活動について

日にち	活動内容
4月27日	りんごの棚のおはなしのじかん inおはなしレストランライブラリー
5月18日	りんごの棚のおはなし会&体験会 in木次図書館
6月15日	りんごの棚の体験会 in松江市健康福祉フェスティバル
9月20日	「みんなで絵本を楽しもう!2025」 in鳥取市立中央図書館
10月25日	りんごの棚のおはなし会&体験会 in加茂図書館
11月 5日	ライトハウスライブラリー見学
12月20日	りんごの棚のおはなしのじかん めいぐるみのおとまり会コラボ inおはなしレストランライブラリー
12月21日	りんごの棚のおはなし会 in縁つむぎクリスマス会
1月25日	りんごの棚のおはなし会&体験会 in御華門
2月20日	フォーラム:ことばと人をつなぐりんごの棚 in Zoomオンライン
2月28日	りんごの棚のおはなし会&体験会 in浜田市立中央図書館

【施設見学】



オーテピア高知は、県立・市立図書館と科学館が一体となった複合施設であり、点字や音声など多様な形式の資料を提供する「声と点字の図書館」を内包している。徹底したユニバーサルデザインにより、支援制度や専門機関につながっていない人にも開かれた情報環境を目指し、誰もがアクセスできる知の拠点として機能していることがわかりました。「ユニバーサルデザインこうち」のメンバーと意見交換会を行いました。

ライトハウスライブラリー見学(11月5日)



しまねライトハウスライブラリーは、1962年に点字図書館として開設され、現在は法的に「視聴覚障害者情報提供施設」と位置づけられた、県内の視覚障害者支援の拠点である。点字・録音図書の提供に加え、相談や訓練、関連情報の提供などを通して、見えにくさを抱える人の生活と情報アクセスを支えている。



今年度から、「りんごの棚」の常設設置も始めました。



新しい仲間づくりも行っています♪ 他キャンパスの方で興味のある先生、学生の参加も大歓迎!!

今後の展開

- 協力して下さる図書館や様々な人と繋がりたい。→活動の幅を広げるため
- 学内の生徒にも活動を知ってほしい。→継続的に活動を行うため

プロジェクトに関わってくださっている方々

- おはなしレストランライブラリー 尾崎先生・秦先生
- 島根県立大学の先生方
- りんごプロジェクトの皆様
- らっしょうの花 青藤様
- 御華門 安達様
- 鳥取市立中央図書館の職員の皆様
- 雲南市立大東図書館、雲南市立木次図書館、雲南市立加茂図書館の職員の皆様
- 浜田市立中央図書館の職員の皆様

今後の予定

- りんごの棚のおはなし会&体験会
- in浜田市立中央図書館(2月28日)



【2025年度りんごの棚 活動総括】

2025年度は、「りんごの棚」を通して、読書と情報へのアクセシビリティを地域にひらく実践を継続的に展開した1年でした。図書館や子ども食堂、福祉イベントなど多様な場でおはなし会や体験会を行い、図書館を拠点に、りんごの棚の取り組みを広く知ってもらう機会を重ねました。専門施設の見学を通して実践を学びつつ、これまでの活動を振り返り、常設設置の取り組みも開始しました。2月20日(金)には、乳幼児期からの読書環境や本のある場づくりをテーマとするフォーラムをオンラインで開催予定であり、実践を理論的に整理し、今後の展開を考える場とすることにしています。ぜひ皆様のご参加をお待ちしております!

ことばと人をつなぐ りんごの棚

—乳幼児期から考える、本のある場づくり—

2026年 2月20日(金) 19:00~21:00

↓お申し込みはこちらから!

【開催形式】 オンライン開催(ZOOM)(後日オンデマンド配信有)

【参加費】 無料

【対象】 どなたでも参加可能

主催: 島根県立大学松江キャンパス りんごの棚プロジェクト(こどものだいご)